これまでになげられたご意見の整理

将来像について(抜粋)

- 都市マスでは、「日本テレビ通り沿道等では既存の商店を活かし、中高層の建築物の低層部に生活利便のための店舗が並び、憩いや集いの広場も備えた個性と魅力あるまちづくりを進める」としている。
- 地域住民や企業などの地域交流とそれを促す環境づくりが必要であり、その交流と環境そのものが「賑わい」と考える。
- 商業地域の発展だけでなく、住居地域も含めた総合的なまちづくりを考えて、番町のブランドを向上させてほしい。
- 落ち着いたまちなみと利便性のある商業エリアを両立させるため、メリハリのある計画が必要。

将来像について(抜粋)

- 番町の良さは静かで良好な住宅地であり、都心でありながら子供も多く住む貴重なエリアであること。賑わいは特に必要ない。
- 住環境のドラスティックな変化は求めている
- 安全・安心して住みやすい環境があり、その上に地域の活性化があるべき。
- 新しいビジョンについて、「この街をどうしていきたいのか、何をやりたいのか」など具体的に考えていくことが必要ではないか。
- 日テレ通り沿いにおける文化発信、交流の方向性や賑わいの具体的なイメージについて、議論をした方が良い。

<広場・公園・オープンスペース(抜粋)>

- 住民や登下校する児童・生徒等に使ってもらえる安全な広場を考える必要がある。
- 普段は区民が気楽にくつろげ、いざというときは防災拠点となる公共的な広場を設けてほしい。
- 娯楽的な施設ができると住宅地の方に賑わいが波及し、住環境が壊されていくのではないか。
- 広場ができてても駅直結で不特定多数が利用するのであれば、子供を安心して遊ばせることができない。

＜マンションの建替え（抜粋）＞

- 周辺の住宅地はできれば現状を維持したい気持ちがあるが、今の地区計画の内容では、マンションを建て替えた場合に住み続けられるかどうか、今後問題になることが考えられる。

＜バリアフリー化（抜粋）＞

- 麴町駅の番町口にはエレベーターとエスカレーターがなく、高齢者等にとって使いにくい。
- バリアフリー化は高さ制限の緩和等をしなくても可能ではないか。

＜災害時対応（抜粋）＞

- 災害が発生して人だまりが発生した際に収容できるオープンスペースが必要ではないか。
- 建て替えを促進して耐震化を進めるとともに、避難場所や備蓄品の確保を進めてはどうか。

＜歩道空間の確保（抜粋）＞

- 日テレ通りの歩道が狭く、できるだけ幅員を広げる必要がある。
- 現行の地区計画では壁面が2mしかセットバックしないので、歩きにくい公開空地が創出される可能性がある。
- 歩道が狭く日中に買い物をするにも不便。今後交通量が増えればより住みづらくなる。

<建物の高さ(抜粋)>

- 高さ制限を緩和してでも、きちんとしたバリアフリー対策・歩道の拡幅・広場の設置を実現していただきたい。
- マンションの建替えも視野に高さ制限等の緩和をしてほしい。
- 現在の地区計画の高さ制限を守るべき。
- 超高層ビルができると周囲の学校に対する視線や圧迫感が増すことが懸念される。
- 現況の道路幅員で超高層ビルが建設されている例はあるのか。

<文教地区・住環境の維持(抜粋)>

- 番町地域には休日など気軽に出て行く場所がない。商業施設の中に地域の人が集まりやすい第3の場所のようなものがあるとよいのではないか。
- 地域住民が日常的に利用できる商業施設や区民が利用できるホール等の機能が入ると良い。
- 学校が多い地区なので不特定多数が利用する施設は建てないでほしい。
- 超高層ビルができた場合、ビル風や日陰などにより住環境が悪化することが懸念される。
- 周囲の学校に通学する児童・生徒に対して、安全面での影響が懸念される。

協議会の運営について(抜粋)

- 積極的な情報提供、パブリックコメントなどによる住民意見の積極的な取り込みが必要。
- 具体的な提案がないとパブリックコメントで意見を述べにくい。
- 誰でも参加できるワークショップ形式等での検討を行ってほしい。
- 町会長の意見はあくまでも一個人の意見であり、町会を代表する意見としては扱えない。
- まちづくりに対する行政のビジョンや主体性が見えない。

検討の進め方について(抜粋)

- 番町に不足しているものや課題を再整理してはどうか。
- 現行地区計画の評価できる点、改善すべき点について再整理してはどうか。
- コロナ禍の影響で社会のあり方が変化していることに配慮し、検討を進めるべき。
- 二番町だけでなく四番町の再開発計画とセットで検討する必要がある。
- 再開発の具体的な計画案が分からないと議論ができない。

地区計画の変更について(抜粋)

- 現行の地区計画が実情にそぐわなければ、変更について検討してもよいのではないか。
- 番町地区の景観だけでなく、東京の中心として景観がどうあるべきかを検討してほしい。
- 現行の地区計画の中ではどのような計画ができるかをまず初めに検討するべきではないか。
- 地区計画を変更することによるデメリットを整理するべきではないか。